



国土交通省  
信濃川河川事務所

記者発表資料

平成28年8月2日

18時25分発表

## 【第2報】

### 信濃川における油流出事故の対応状況

信濃川河川事務所は、8月2日10時45分に、防災体制の河川水質事故災害対策支部（注意体制）を発令し、対応しています。

14時05分、発生原因であるエンジンオイル缶（最大4L）を回収しました。

オイルフェンスの設置を行うとともに浮遊する油膜を吸った吸着マットを回収し、17時05分に西川への注水を再開しました。

18時15分、巡視の結果、油膜は発見されませんでした。

8月2日18時15分現在

※下線部は前回までの発表からの変更・追加点

#### 1. 概況

- ・10時05分頃、信濃川水系西川の新潟県燕市大川津において、流木撤去作業中に油膜が湧いてくるような状況を発見した。
- ・信濃川河川事務所は、管内の河川管理区間において、水質事故により被害が発生する恐れがあるか確認する必要があるため、河川水質事故防災対策支部（注意体制）を10時45分に設置した。
- ・信濃川水系水質汚濁対策連絡協議会を通じて、水質事故の情報を下流域の利水者に共有した。
- ・14時05分、発生原因であるエンジンオイル缶（最大4L）を回収した。
- ・オイルフェンスの設置を行うとともに浮遊する油膜を吸った吸着マットを回収し、17時05分に西川への注水を再開。
- ・18時15分、巡視の結果、油膜は発見されなかった。

#### 2. 対応

別紙のとおり

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ、新潟県政記者クラブ  
長岡市記者会、長岡地域記者会  
三条市記者室、業界紙

【問い合わせ先】

北陸地方整備局信濃川河川事務所

副所長 内藤 和久（ないとう かずひさ）

電話：0258-32-3020

## 2. 対応

- 10時05分頃 信濃川水系西川の新潟県燕市大川津地先※において油膜を発見。  
※信濃川大河津分水路右岸（－1.5k）西川導水門付近
- 10時45分 河川水質事故災害対策支部を設置
- 10時45分 現地の巡視を開始した。  
油膜の原因、及び対応策について検討中。
- 11時00分 油膜発見箇所に吸着マットを4本設置した。
- 11時47分 油膜発見箇所から約1km下流の西川新橋までの間を巡視したが、油膜は確認されなかった。
- 14時05分 発生原因であるエンジンオイル缶（最大4L）を回収した。周辺を潜水確認した結果、その他の原因物質は無かった。
- 16時00分 油膜をバキュームで回収した。
- 16時20分 オイルフェンスを設置するとともに吸着マットを回収した。
- 17時05分 オイルフェンスを存置の上、西川への注水を再開した。
- 18時15分 油膜発見箇所から約1km下流の西川新橋までの間を巡視したが、油膜は発見されなかった。